

(別紙1)

## 新潟市中央区農業振興地域整備計画の変更理由書

### 1 農業振興地域整備計画の変更理由（法第13条第1項）

#### 【経済事情の変動その他情勢の推移によるマスタープランの変更】

本市が令和5年4月に策定した、目標年次を令和12年度とする第3期「新潟市農業構想」において、農業・農村の将来像として『食と花の都～都市と田園の調和を活かした持続可能な農業の実現～』を掲げた。この将来像の実現に向けた指標のひとつである農地集積率については、第2期計画から目標数値の85%に変更はなく、目標年次を令和4年度から令和12年度に変更した。

また、令和5年10月に変更した「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」において、効率的かつ安定的な農業経営の指標に、経営管理の方法、農業従事の態様等に関する指標を県に準じて追記した。

本整備計画のマスタープランにおいて、両構想の上記変更箇所を引用していることから、整合を図るため変更を行うもの。

変更の詳細は、別添の新旧対照表のとおり。

### 2 農用地利用計画の変更

#### (1) 編入

付図番号	編入箇所 (大字, 字, 地番)	農用地区域への編入理由	編入面積 (登記簿地目)	編入後の 用途区分

#### (2) 除外

付図番号	除外箇所 (大字, 字, 地番)	除外前の 用途区分	農用地区域からの除外理由	除外面積 (登記簿地目)	除外後の用途

#### (3) 用途変更

付図番号	変更箇所 (大字, 字, 地番等)	変更前の 用途区分	用途変更の理由	変更面積 (登記簿地目)	変更後の用途

### 3 マスタープランの変更

変更する事項	変更理由	備考
第4 農業経営の規模の拡大及び農用地等の農業上の効率的かつ総合的な利用の促進計画	本市が定める「新潟市農業構想」「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」との整合を図るため。	変更の詳細は、別添の新旧対照表のとおり。

「新潟市中央区農業振興地域整備計画」マスタープラン変更箇所 新旧対照表

変更後	現 行																														
<p><b>第4 農業経営の規模の拡大及び農用地等の農業上の効率的かつ総合的な利用の促進計画</b></p> <p><b>1 農業経営の規模の拡大及び農用地等の効率的かつ総合的な利用に関する誘導方向</b></p> <p>(1) 効率的かつ安定的な農業経営の目標 (略)</p> <p><b>ア 農業経営の指標</b></p> <p>【新潟市全体 個別経営体】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>営農類型</th> <th>経営規模</th> <th>生産方式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(略)</td> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【新潟市全体 組織経営体】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>営農類型</th> <th>経営規模</th> <th>生産方式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(略)</td> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 出典：新潟市農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想(令和5年10月)</p> <p><b>イ 経営管理の方法、農業従事の態様等に関する指標</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営管理の方法</td> <td>ア 経営体自ら農業経営改善計画を作成し、計画的な営農を実践 イ 家計部門を明確に区分した上で、パソコン等を活用し、農業部門のみで合理的・経済的な経営管理を行い、複式簿記・青色申告を実施 ウ 経営企画力の向上等により、経営管理の熟度を高め法人化へ移行 エ 経営管理に関する専門家の活用や研修等への積極的な参加</td> </tr> <tr> <td>農業従事の態様</td> <td>ア 家族経営協定の締結による就業環境等の整備 イ 給料制・休日制の導入、社会保険への加入など、雇用者等の福利厚生の上 ウ 農業従事者の労働負担の軽減を図るため、地域の労働力調整システム(農業協同組合による労働力調整システムやヘルパー等)を活用 エ 農作業環境、作業方法の改善</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 出典：新潟市農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想(令和5年10月)</p> <p>(2) 農用地等の農業上の効率的かつ総合的な利用に関する誘導方向 (略)</p> <p>ア 農用地利用等の将来ビジョン (略)</p>	営農類型	経営規模	生産方式	(略)	(略)	(略)	営農類型	経営規模	生産方式	(略)	(略)	(略)	区 分	内 容	経営管理の方法	ア 経営体自ら農業経営改善計画を作成し、計画的な営農を実践 イ 家計部門を明確に区分した上で、パソコン等を活用し、農業部門のみで合理的・経済的な経営管理を行い、複式簿記・青色申告を実施 ウ 経営企画力の向上等により、経営管理の熟度を高め法人化へ移行 エ 経営管理に関する専門家の活用や研修等への積極的な参加	農業従事の態様	ア 家族経営協定の締結による就業環境等の整備 イ 給料制・休日制の導入、社会保険への加入など、雇用者等の福利厚生の上 ウ 農業従事者の労働負担の軽減を図るため、地域の労働力調整システム(農業協同組合による労働力調整システムやヘルパー等)を活用 エ 農作業環境、作業方法の改善	<p><b>第4 農業経営の規模の拡大及び農用地等の農業上の効率的かつ総合的な利用の促進計画</b></p> <p><b>1 農業経営の規模の拡大及び農用地等の効率的かつ総合的な利用に関する誘導方向</b></p> <p>(1) 効率的かつ安定的な農業経営の目標 (略)</p> <p><b>(追加)</b></p> <p>【新潟市全体 個別経営体】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>営農類型</th> <th>経営規模</th> <th>生産方式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(略)</td> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【新潟市全体 組織経営体】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>営農類型</th> <th>経営規模</th> <th>生産方式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(略)</td> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 出典：新潟市農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想(令和3年10月)</p> <p><b>(追加)</b></p> <p>-</p> <p>(2) 農用地等の農業上の効率的かつ総合的な利用に関する誘導方向 (略)</p> <p>ア 農用地利用等の将来ビジョン (略)</p>	営農類型	経営規模	生産方式	(略)	(略)	(略)	営農類型	経営規模	生産方式	(略)	(略)	(略)
営農類型	経営規模	生産方式																													
(略)	(略)	(略)																													
営農類型	経営規模	生産方式																													
(略)	(略)	(略)																													
区 分	内 容																														
経営管理の方法	ア 経営体自ら農業経営改善計画を作成し、計画的な営農を実践 イ 家計部門を明確に区分した上で、パソコン等を活用し、農業部門のみで合理的・経済的な経営管理を行い、複式簿記・青色申告を実施 ウ 経営企画力の向上等により、経営管理の熟度を高め法人化へ移行 エ 経営管理に関する専門家の活用や研修等への積極的な参加																														
農業従事の態様	ア 家族経営協定の締結による就業環境等の整備 イ 給料制・休日制の導入、社会保険への加入など、雇用者等の福利厚生の上 ウ 農業従事者の労働負担の軽減を図るため、地域の労働力調整システム(農業協同組合による労働力調整システムやヘルパー等)を活用 エ 農作業環境、作業方法の改善																														
営農類型	経営規模	生産方式																													
(略)	(略)	(略)																													
営農類型	経営規模	生産方式																													
(略)	(略)	(略)																													

変更後	現 行																																
<p>イ 効率的かつ安定的な農業経営を営む経営体が地域における農用地の利用に占める面積のシェアの目標</p> <p>【新潟市全体】(目標年次 令和 12 年度)</p> <table border="1" data-bbox="206 248 1010 427"> <thead> <tr> <th data-bbox="206 248 851 322">効率的かつ安定的な農業経営を営む経営体が地域における農用地の利用に占める面積のシェアの目標</th> <th data-bbox="851 248 1010 322">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="206 322 851 427">耕地面積の 85%程度 (農地集積面積 28,000ha 程度)</td> <td data-bbox="851 322 1010 427"></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 出典：新潟市農業構想 <u>(令和 5 年 4 月)</u></p> <p>(注) 集積目標には、基幹的農作業受託 (耕起、代かき、田植え、防除、収穫、調製等の 3 作業以上実施) の面積等を含む</p> <p>ウ 農用地の面的集積に向けた目標</p> <p>効率的かつ安定的な農業経営を営む経営体 <u>への農地集積を進めるとともに、面的集積 (集約化)</u> の割合を高める。</p> <p>エ 育成すべき経営体数に関する目標</p> <p>【新潟市全体】(目標年次 令和 12 年度)</p> <table border="1" data-bbox="206 767 1010 895"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="206 767 851 794">育成すべき経営体数に関する目標</th> <th data-bbox="851 767 1010 794">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="206 794 380 837">経営体</td> <td data-bbox="380 794 851 837">1,600</td> <td data-bbox="851 794 1010 837"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="206 837 380 880">(内訳) 個別経営体</td> <td data-bbox="380 837 851 880">1,500</td> <td data-bbox="851 837 1010 880"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="206 880 380 895">組織経営体</td> <td data-bbox="380 880 851 895">100</td> <td data-bbox="851 880 1010 895"></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 出典：新潟市農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想(令和 5 年 10 月)</p> <p><b>2・3 (略)</b></p>	効率的かつ安定的な農業経営を営む経営体が地域における農用地の利用に占める面積のシェアの目標	備考	耕地面積の 85%程度 (農地集積面積 28,000ha 程度)		育成すべき経営体数に関する目標		備考	経営体	1,600		(内訳) 個別経営体	1,500		組織経営体	100		<p>イ 効率的かつ安定的な農業経営を営む経営体が地域における農用地の利用に占める面積のシェアの目標</p> <p>【新潟市全体】(目標年次 令和 4 年度)</p> <table border="1" data-bbox="1191 248 1995 427"> <thead> <tr> <th data-bbox="1191 248 1836 322">効率的かつ安定的な農業経営を営む経営体が地域における農用地の利用に占める面積のシェアの目標</th> <th data-bbox="1836 248 1995 322">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1191 322 1836 427">耕地面積の 85%程度 (農地集積面積 28,000ha 程度)</td> <td data-bbox="1836 322 1995 427"></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 出典：新潟市農業構想 <u>(追加)</u></p> <p>(注) 集積目標には、基幹的農作業受託 (耕起、代かき、田植え、防除、収穫、調製等の 3 作業以上実施) の面積等を含む</p> <p>ウ 農用地の面的集積に向けた目標</p> <p>効率的かつ安定的な農業経営を営む経営体 <u>に対する農地集積における面的集積</u> の割合を高める。</p> <p>エ 育成すべき経営体数に関する目標</p> <p>【新潟市全体】(目標年次 令和 12 年度)</p> <table border="1" data-bbox="1191 767 1995 895"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="1191 767 1836 794">育成すべき経営体数に関する目標</th> <th data-bbox="1836 767 1995 794">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1191 794 1366 837">経営体</td> <td data-bbox="1366 794 1836 837">1,600</td> <td data-bbox="1836 794 1995 837"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1191 837 1366 880">(内訳) 個別経営体</td> <td data-bbox="1366 837 1836 880">1,500</td> <td data-bbox="1836 837 1995 880"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1191 880 1366 895">組織経営体</td> <td data-bbox="1366 880 1836 895">100</td> <td data-bbox="1836 880 1995 895"></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 出典：新潟市農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想(令和 3 年 10 月)</p> <p><b>2・3 (略)</b></p>	効率的かつ安定的な農業経営を営む経営体が地域における農用地の利用に占める面積のシェアの目標	備考	耕地面積の 85%程度 (農地集積面積 28,000ha 程度)		育成すべき経営体数に関する目標		備考	経営体	1,600		(内訳) 個別経営体	1,500		組織経営体	100	
効率的かつ安定的な農業経営を営む経営体が地域における農用地の利用に占める面積のシェアの目標	備考																																
耕地面積の 85%程度 (農地集積面積 28,000ha 程度)																																	
育成すべき経営体数に関する目標		備考																															
経営体	1,600																																
(内訳) 個別経営体	1,500																																
組織経営体	100																																
効率的かつ安定的な農業経営を営む経営体が地域における農用地の利用に占める面積のシェアの目標	備考																																
耕地面積の 85%程度 (農地集積面積 28,000ha 程度)																																	
育成すべき経営体数に関する目標		備考																															
経営体	1,600																																
(内訳) 個別経営体	1,500																																
組織経営体	100																																